

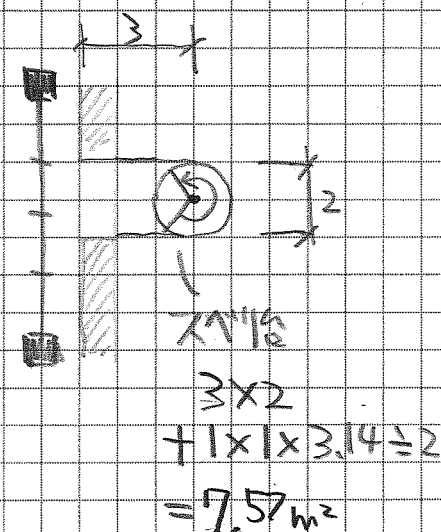
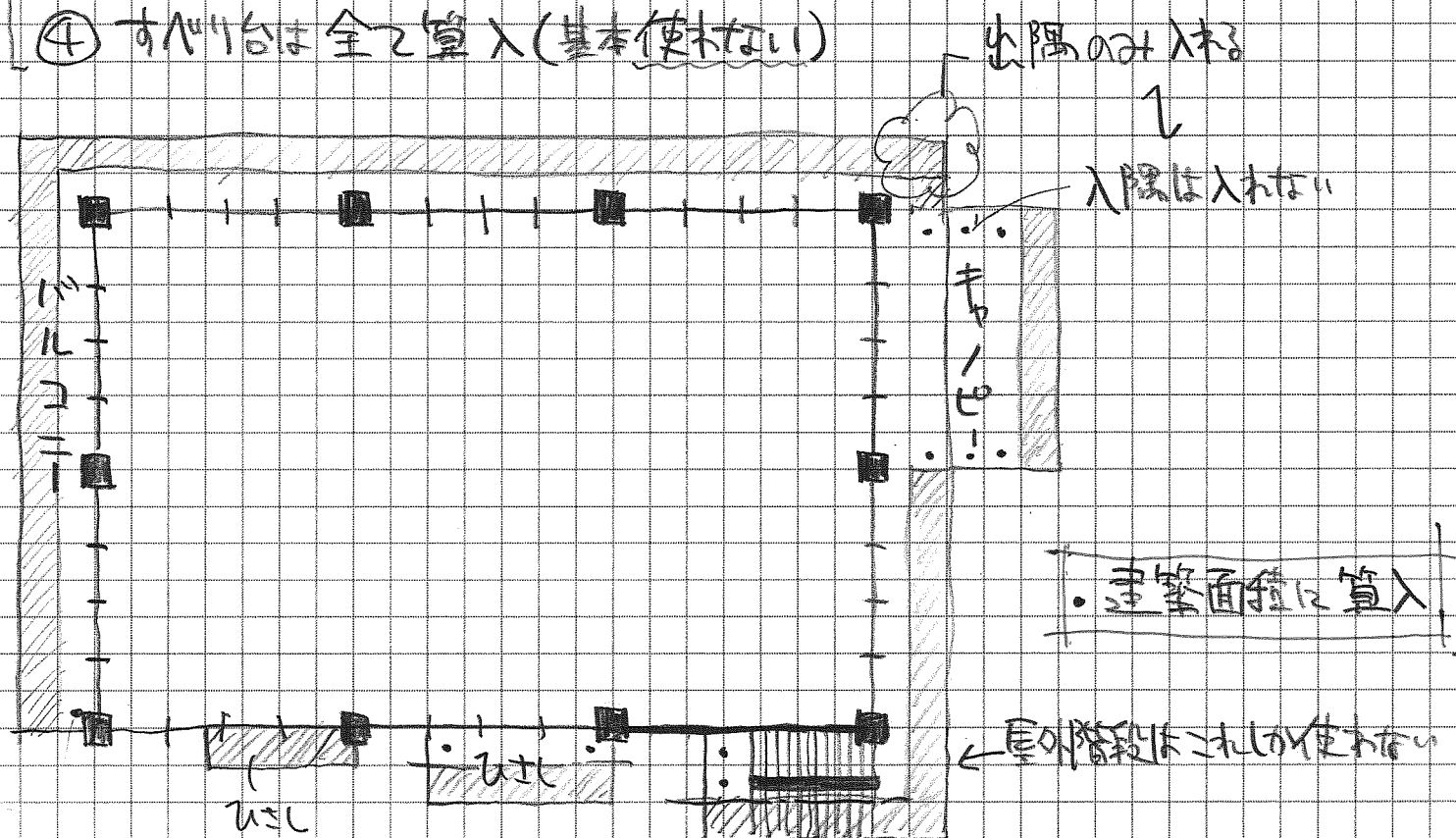
建築面積の考え方A案 (この表での製図試験的な方法)

① 建築面積は垂直に光を当て影になる部分

② ただし 底、バルコニー等(屋外階段含む)は
外側に延びた
水平後退距離として1mバックする

③ 計算にいく屋外階段は使わない。
もしくは安全側で計算

④ すべり台は全て算入(基本使わない)



コアの考案

利用者用 ① 寝台用(必須)

② BFでも1台は入る。

管理者用 ③ 食事/トイレ用。(カー用)

④ 汚物処理用。(カー用)

階段

⑤ 利用者用BF (7×3.5) トクトの可能性⑥ 管理用BF (5×3) トクトの可能性

⑦ 屋外避難階段(つかいにくいかも)

→ ニニから考案するパターンをつくろ!

→ トクト2パターンとすか?

• 104-ンA
コヤ型

M ①+⑤

S ③+⑥

(ト④)

• 104-ンB
理想型

M ①②+⑤

S ④+⑥

• 104-ンC
h27型

M1 ①+⑤

M2 ②+⑤'

S ⑥

DH x 6-1.4

住居系で
仮に 3m とする

$$\frac{3000}{3300} \times 6 - 1.4 = 4.05$$

5Fok

$$\frac{3}{7.3} \quad " \quad = 1.06$$

4Fok

$$\frac{3}{11.3} \quad " \quad = 0.19 \quad \text{Out!}$$

3FX

$$\frac{3}{15.3} \quad " \quad = -0.22 \quad \text{Out!}$$

2FX

$$\frac{3}{19.3} \quad " \quad \quad \quad 1FX$$

→ 1/100 = 1% だが 3m でも 5階建て 3Fまでアウト

3m 隣地境界

↓
道路、公園、河川は緩和あり。

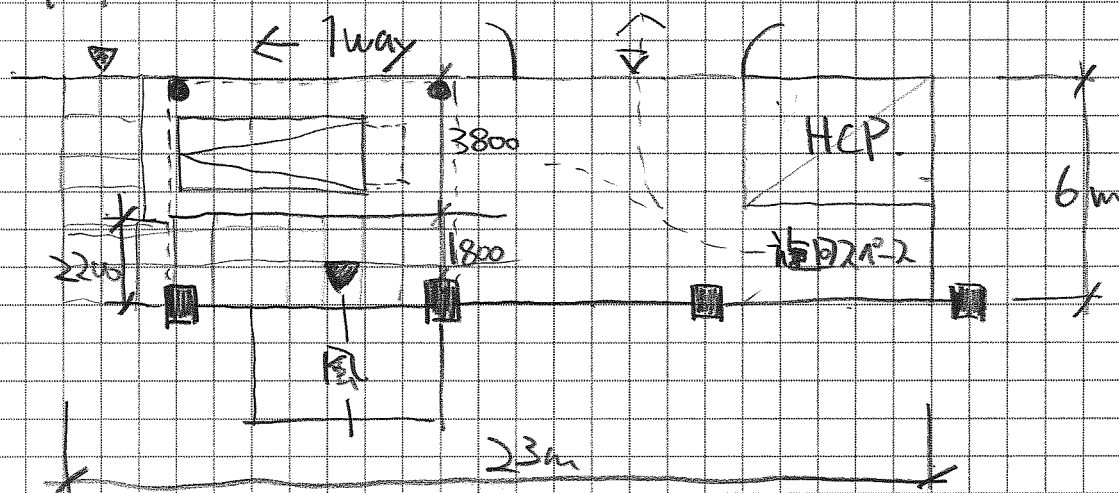
ちなみに

1/1000 居室で 1/10

食堂等で 1/10

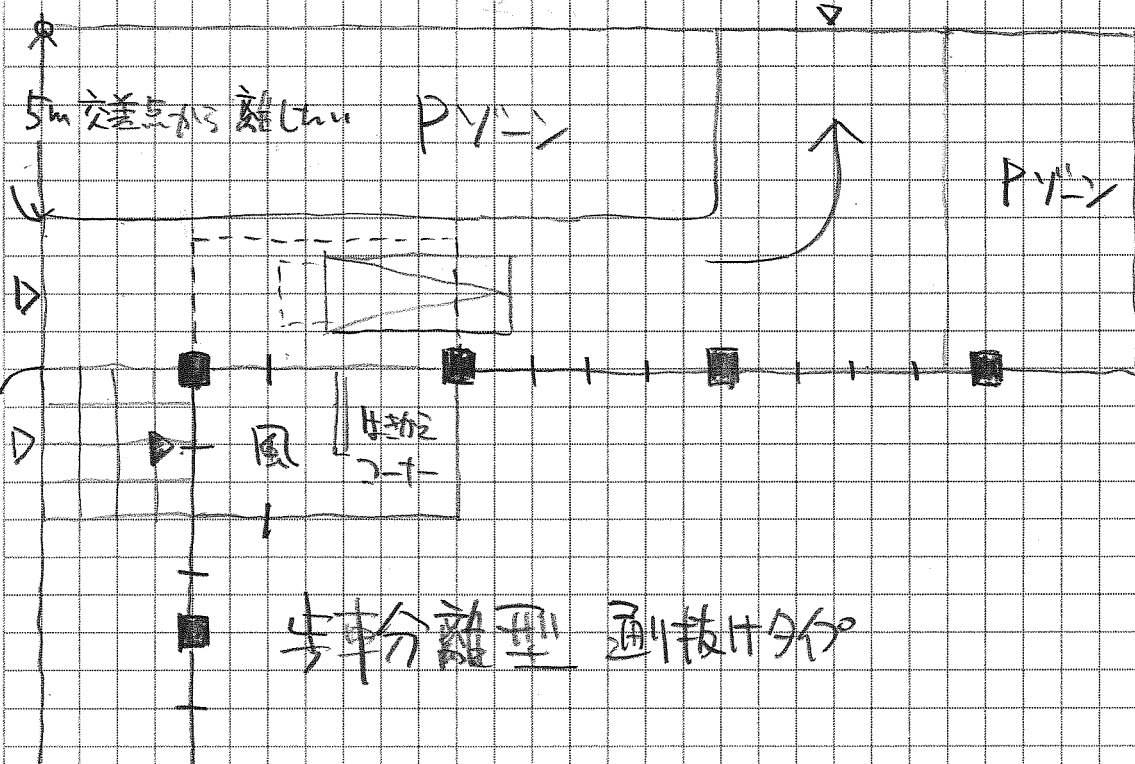
採光必要

車寄せ



ワゴンPはカー道路に設け

車寄せ > 歩行者 > HCP > 一般P
> ワゴン > SP.
道路

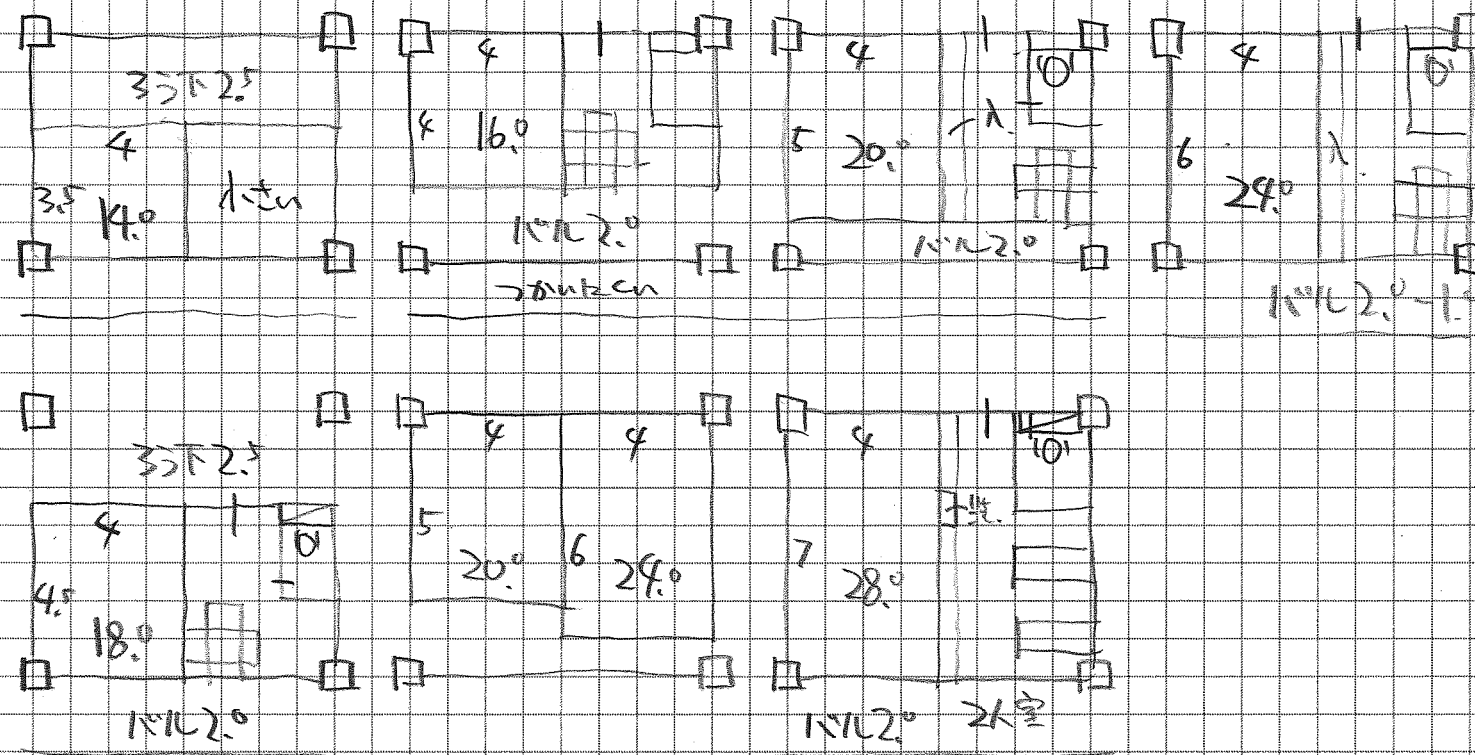


車寄せは3方向

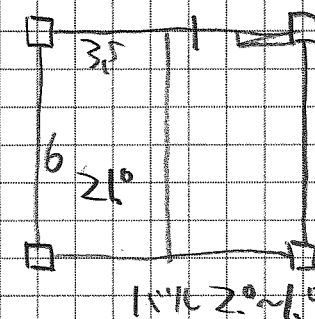
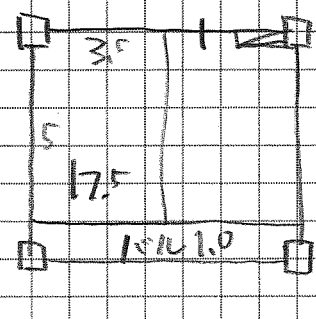
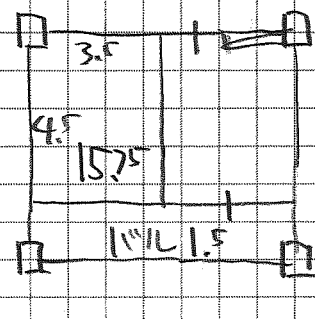
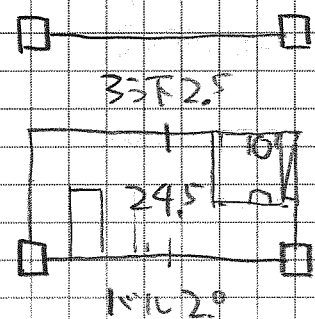
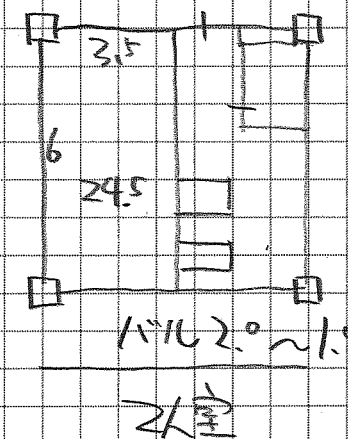
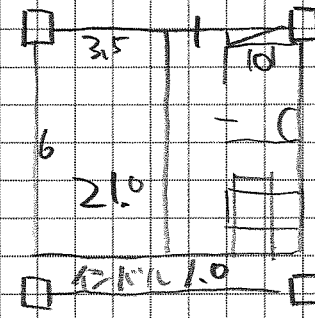
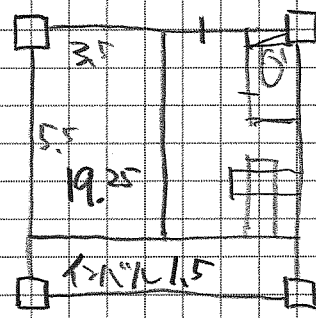
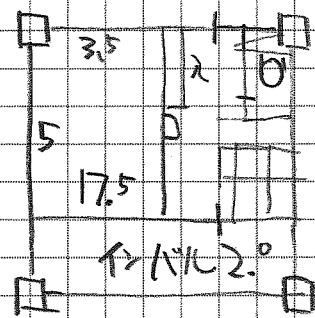
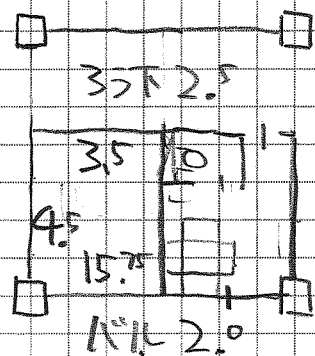
1way
in/out
通り抜け

歩車分離型 通り抜け型

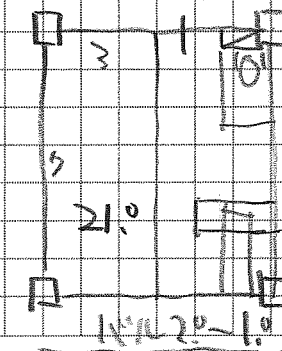
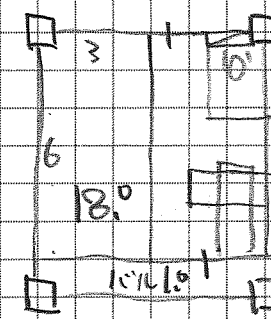
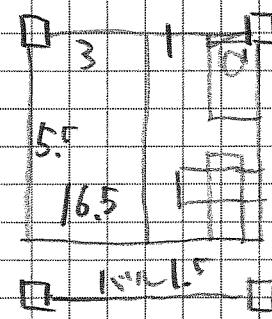
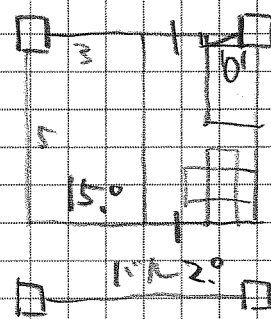
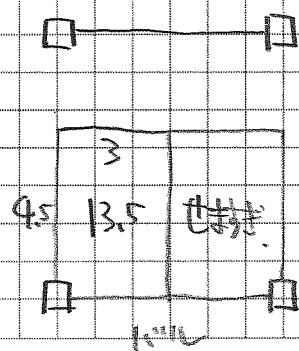
居室(8×6)(8×7)



居室 (7x7) (7x6) (6x7)



2人室



U.

2	3	4	5	6	7	
2 4.0	3 6.0	3 9.0	3 12.0	3 15.0	3 18.0	3 21.0
2	3	4	5	6	7	
4 8.0	4 12.0	4 16.0	4 20.0	4 24.0	4 28.0	
2	3	4	5	6	7	
4.5 9	13.5	18.0	22.5	27.0	31.5	
2						
5 10	15	20	25	30	35	
7 14	21	28	35	42	49	

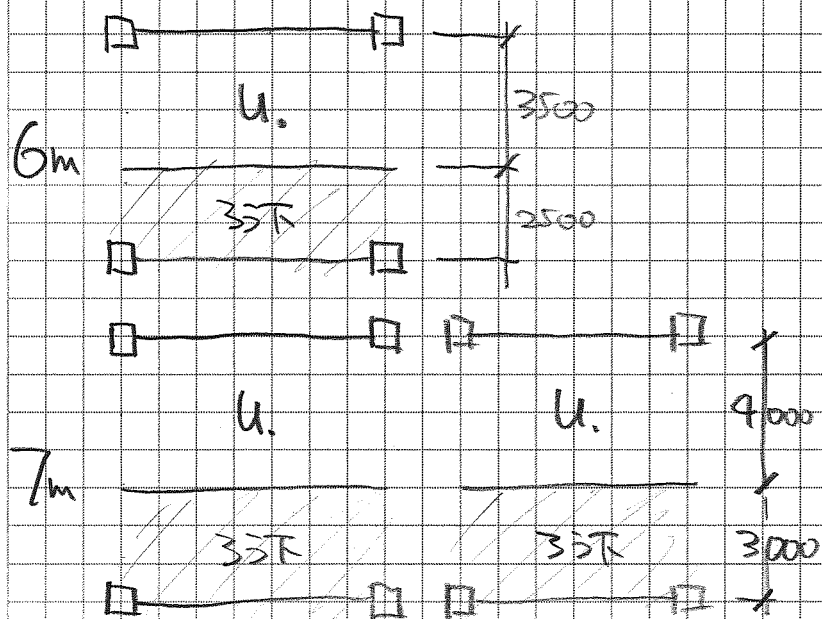
E2-14

板金 2mm/k

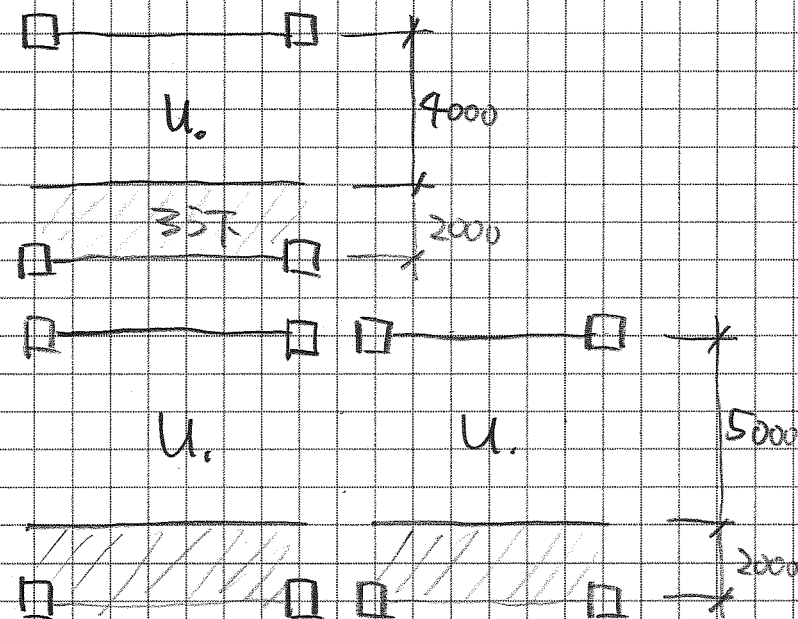
金具 4mm/k

7-7 2mm 5~10 mm/k

U. ザーンの 実行



利用ゾーン



管理ホースゾーン

→ U. $\begin{pmatrix} 3.5 \\ 4.0 \\ 5.0 \end{pmatrix}$ この3>12 習熟せよ!

外調機



AHS + 熱源 (HP. (冷媒)
HP45- (冷温室))

- ① 屋上一体型 (DS74) → 勾配屋根 10% 以下 1 根
- ② 外調機機械室 + 室外機 (DS74)
(20m²)
- ③ 各階 " + " (DS6L)
(10m²)